



(株)セブン&アイ・ホールディングス、(株)カネカ 「カネカ生分解性ポリマーPHBH」を用いた製品を共同開発

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（代表取締役社長：井阪 隆一、以下当社）は、研究開発型素材メーカーの株式会社カネカ様と、昨今世界的な課題となっている“脱プラスチック”への取り組みを通じ、共同でサステナブル社会の実現を目指すことに合意いたしました。カネカ様によるマイクロプラスチック問題への解決提案素材「カネカ生分解性ポリマーPHBH」（以下、PHBH®）を用いた各種製品の開発を進め、まずは2019年秋を目途に、当社グループのセブン-イレブン等で展開する『セブンカフェ』用のストローにおいて、導入を開始する予定です。

プラスチック素材の製品は、私達の暮らしにとって便利で欠かせないものになっている一方、適切な処理がなされないことによって、マイクロプラスチックとして海中に漂い、生態系や人々の健康へ影響を与える懸念が高まっています。こうした背景のもと、環境に配慮した素材への関心が高まる中で、容器、包装材等における環境負荷低減を継続的に行っている当社は、カネカ様の PHBH®の海水中で生分解する点に賛同し、同社と共同で PHBH®を用いた製品の展開に向け、取り組んでまいりました。

PHBH®は100%植物由来のバイオポリマーであり、幅広い環境下で優れた生分解性を有しています。また、海水中で生分解する認証「OK Biodegradable MARINE*1」を取得されており、海洋汚染の低減に貢献します。

当社は今後も、豊かで持続可能な社会への実現に向けて、本業を通じ、社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

*1.海水中(30℃)で、生分解度が6ヵ月以内に90%以上になること。ベルギーに本部を置く、国際的な認証機関 Vincotte より、2017年9月認証取得。Vincotte は2017年12月 TÜV AUSTRIA Belgium NV に認証業務を引き継いだ。



製品例（イメージ）

【セブン&アイ・ホールディングスが特定している5つの重点課題】

- 1、高齢化、人口減少時代の社会インフラの提供
- 2、商品や店舗を通じた安全・安心の提供
- 3、商品、原材料、エネルギーのムダのない利用
- 4、社内外の女性、若者、高齢者の活躍支援
- 5、お客様、お取引先様を巻き込んだエシカルな社会づくりと資源の持続可能性向上

【グローバルな視点での取り組み】

セブン&アイ・ホールディングスは、持続可能な成長を目指す「国連グローバル・コンパクト」に署名しています。セブン-イレブン・ジャパンはセブン&アイグループの一員として、そしてグローバル企業としての責任を果たすため、SDGsに貢献していきます。

